

SEPTENI

2022年9月期

第1四半期 決算説明会

2022年2月10日

株式会社セプテーニ・ホールディングス

- 01 四半期連結決算概要
- 02 デジタルマーケティング事業
- 03 メディアプラットフォーム事業
- 04 中期経営方針のアップデート
- 05 2022/9期 業績予想
- 06 補足資料

2016年9月期より、従来の日本基準に替えてIFRSを適用しております

従来の「売上高」は参考情報として任意開示とする一方、IFRSに基づく指標として「収益」を開示しております
デジタルマーケティング事業の大半を占める広告代理販売における収益は、マージン部分のみの純額計上となります

事業の実態をより適切に表現するため、「Non-GAAP営業利益」を任意で開示しております

Non-GAAP営業利益とは、IFRSに基づく営業利益から、株式報酬費用、減損損失、固定資産の売却損益等の一時的要因を調整した恒常的な事業の業績を測る利益指標です
本資料の数値は、単位未満を四捨五入して表示しております。

01

四半期連結決算概要

前年同期比で増収、大幅増益

連結

収益	6,572 百万円 (YoY+ 24.6%)
Non-GAAP 営業利益	2,020 百万円 (YoY+ 66.2%)
1株当たり 四半期利益 (EPS)	10.08 円 (YoY+ 47.4%)

デジタル
マーケ
ティング
事業

オーガニック成長と電通提携の進捗により、増収増益

収益 **5,999**百万円 (YonY+**27.5%**) Non-GAAP
営業利益 **2,822**百万円 (YonY+**43.2%**)

メディア
プラットフォーム
事業

マンガコンテンツ事業の成長により、赤字幅が縮小

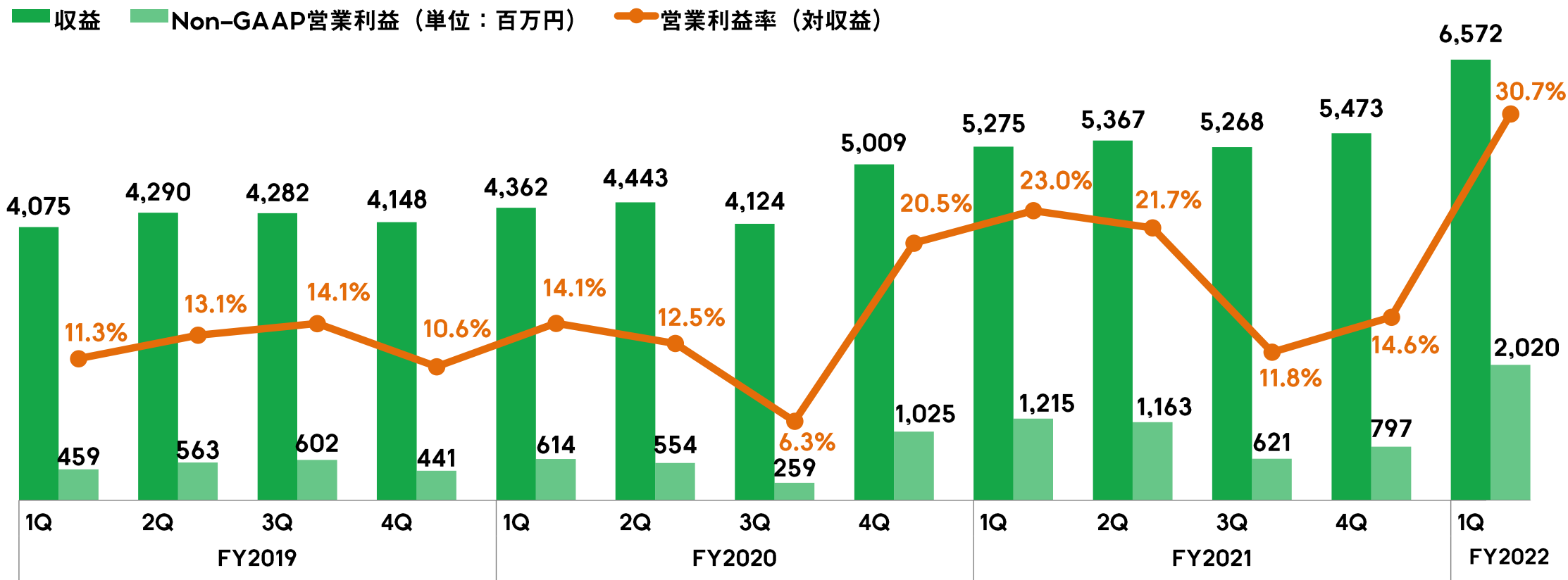
収益 **644**百万円 (YonY-**2.5%**) Non-GAAP
営業利益 **-262**百万円 (YonY**1**百万円
赤字縮小)

うち新セグメントへの投資額 51百万円

各業績項目において順調に進捗 売上高は前年同期比+30.8%の高成長を記録

(単位：百万円)	2022年 9月期 1Q			2021/ 9期 1Q	
	金額	比率	前年同期比	金額	比率
収 益	6,572	100.0%	+24.6%	5,275	100.0%
売上総利益	5,452	83.0%	+27.7%	4,271	81.0%
販売管理費	3,447	52.4%	+12.6%	3,061	58.0%
Non-GAAP営業利益	2,020	30.7%	+66.2%	1,215	23.0%
営業利益	1,940	29.5%	+61.1%	1,205	22.8%
親会社の所有者に 帰属する当期利益	1,275	19.4%	+47.4%	865	16.4%
1株当たり四半期利益 (円) (EPS)	10.08	—	+47.4%	6.84	—
【参考】売上高	30,110	—	+30.8%	21,804	—

収益、Non-GAAP営業利益ともに過去最高を更新

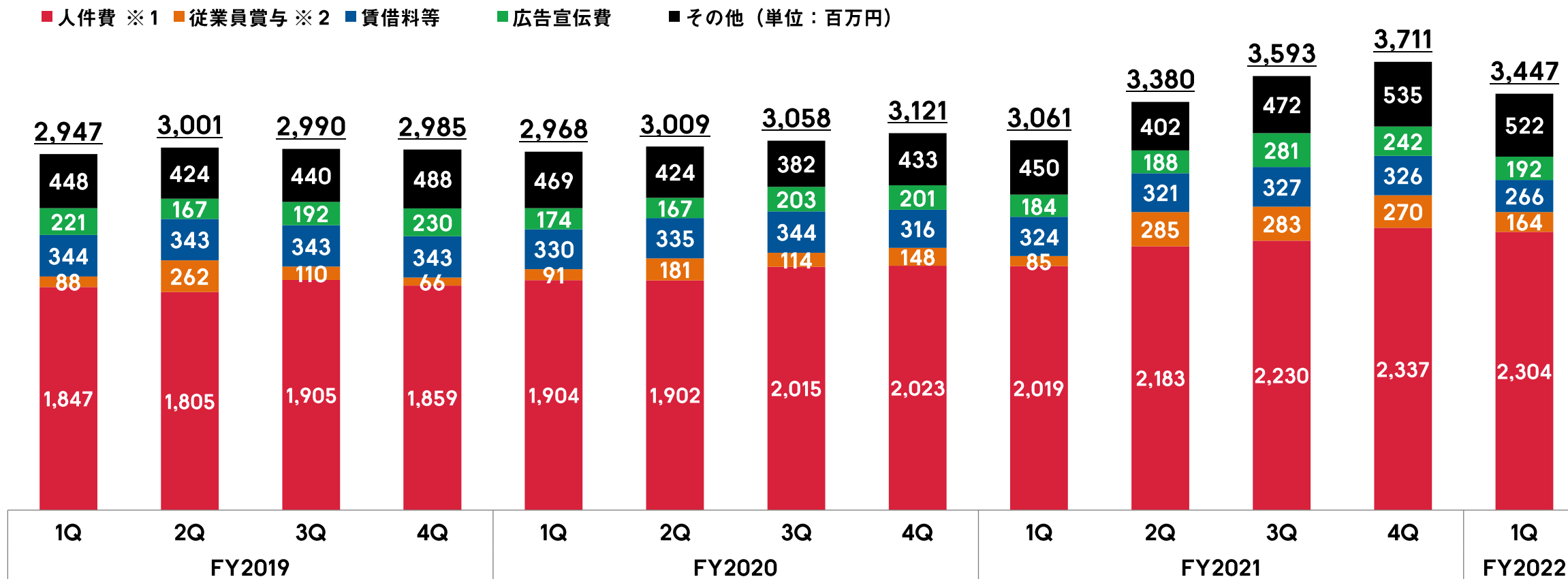


収益拡大により売上原価は増加傾向

(単位：百万円)	FY2020				FY2021				FY2022	QonQ	YonY
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q		
売上原価合計	810	853	810	869	1,005	939	1,076	1,079	1,120	+3.8%	+11.5%
人件費	251	257	268	287	296	321	347	344	364	+6.0%	+23.1%
外注費	118	131	138	84	240	167	204	244	294	+20.3%	+22.3%
その他	441	465	404	499	468	451	525	491	462	-6.0%	-1.4%
販管費合計	2,968	3,009	3,058	3,121	3,061	3,380	3,593	3,711	3,477	-7.1%	+12.6%
人件費 ※1	1,904	1,902	2,015	2,023	2,019	2,183	2,230	2,337	2,304	-1.4%	+14.1%
従業員賞与 ※2	91	181	114	148	85	285	283	270	164	-39.3%	+93.0%
賃借料等	330	335	344	316	324	321	327	326	266	-18.6%	-18.0%
販促費・広告費	174	167	203	201	184	188	281	242	192	-20.9%	+4.4%
その他	469	424	382	433	450	402	472	535	522	-2.5%	+16.0%

※1 FY2020/1Q、2QおよびFY2021/2Q以降はNon-GAAP営業利益への調整項目である株式報酬 (BIP信託) を人件費として見積計上 ※2 業績連動賞与の見積も含む

テレワークの推進に係るオフィスの一部解約により、賃借料が減少



※1 FY2020/1Q、2QおよびFY2021/2Q以降はNon-GAAP営業利益への調整項目である株式報酬（BIP信託）を人件費として見積計上 ※2 業績連動賞与の見積も含む

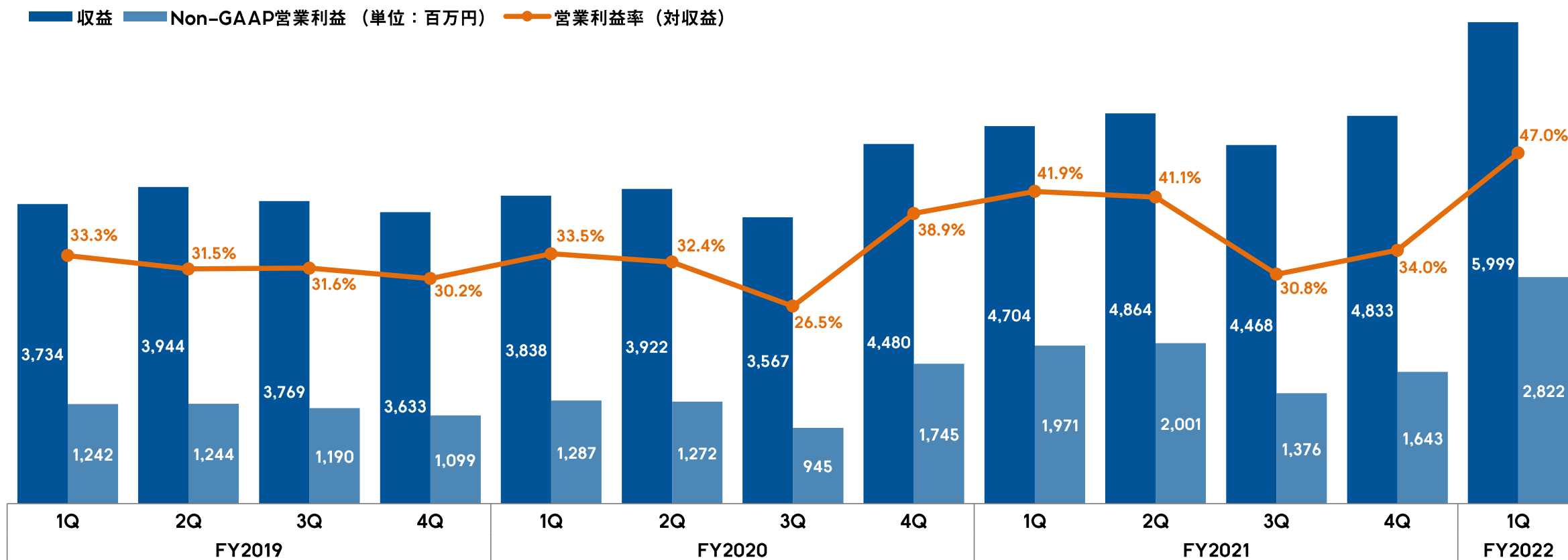
02

デジタルマーケティング事業

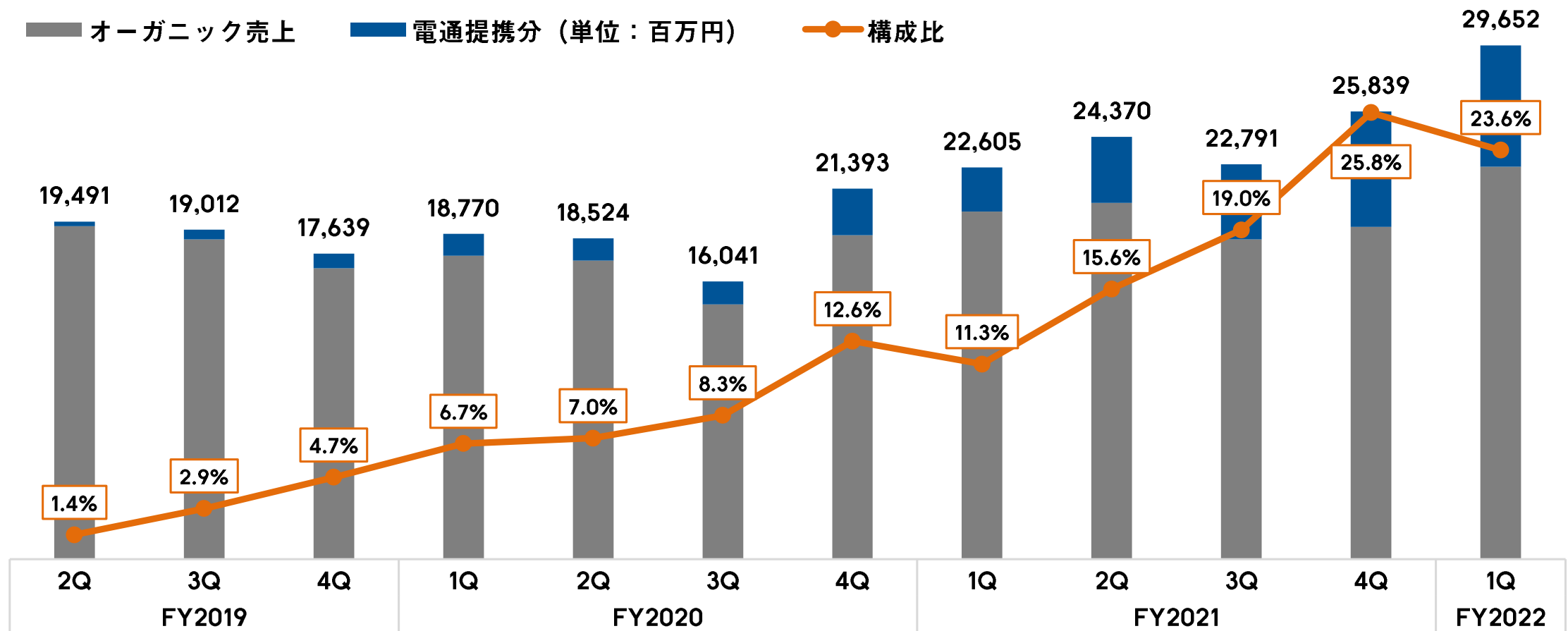
売上高はYoY30%超の成長、 収益、Non-GAAP営業利益ともに過去最高を更新

(単位：百万円)	2022年9月期 1Q			2021/9期 1Q	
	金額	比率	前年同期比	金額	比率
収益	5,999	100.0%	+27.5%	4,704	100.0%
売上総利益	5,189	86.5%	+28.3%	4,044	86.0%
販売管理費	2,367	39.5%	+13.9%	2,078	44.2%
Non-GAAP 営業利益	2,822	47.0%	+43.2%	1,971	41.9%
【参考】売上高	29,652	—	+31.2%	22,605	—

季節性による上昇により、営業利益率は想定以上の水準で着地



提携による顧客数は85社となり、
顧客数、オーガニック売上、電通提携分売上がそれぞれ順調に拡大



03

メディアプラットフォーム事業

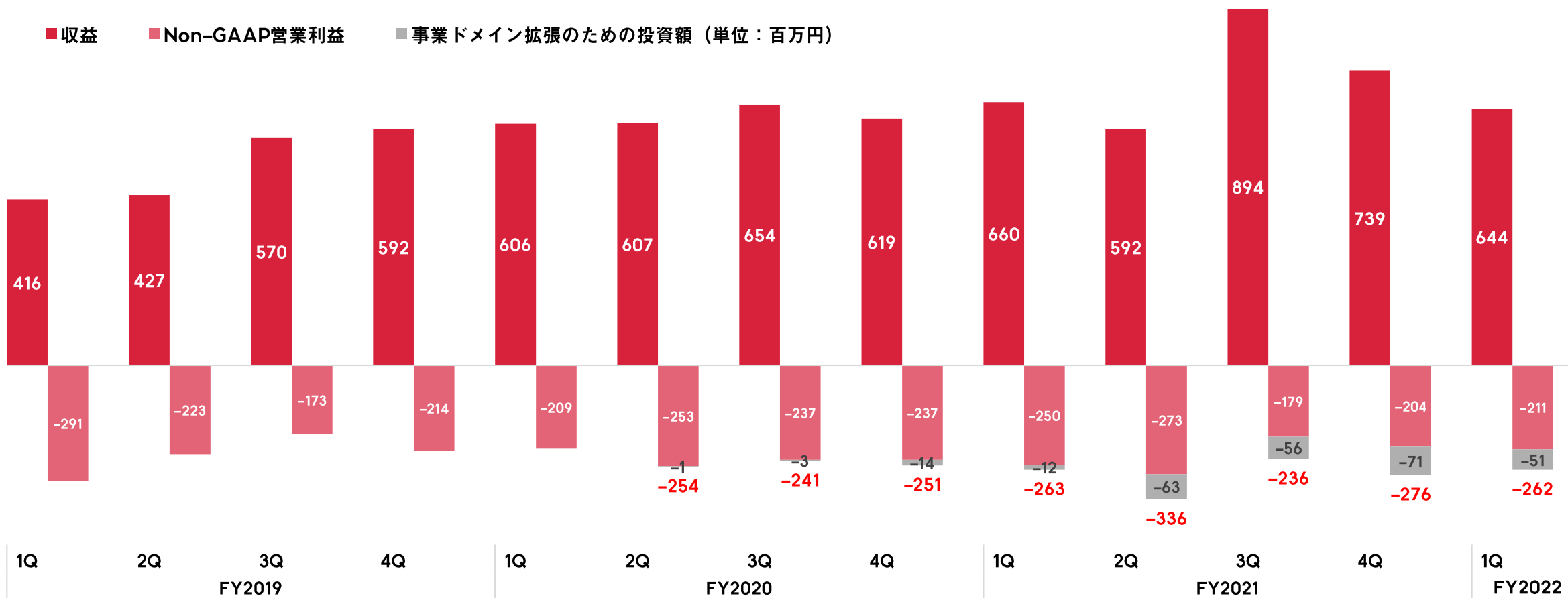
サブスクリプションなど利益率の高い プロダクト構成比が上昇し、売上総利益はYonYで増加

(単位：百万円)	2022年9月期 1Q			2021/ 9期 1Q	
	金額	比率	前年同期比	金額	比率
収 益	644	100.0%	-2.5%	660	100.0%
売上総利益	330	51.3%	+7.0%	309	46.7%
販売管理費	592	91.9%	+3.6%	571	86.5%
Non-GAAP 営業利益	-262	—	+1	-263	—
事業ドメイン拡張の ための投資額*	-51	—	-39	-12	—

*新たな事業セグメントへの拡張と位置付けている事業群の営業損益合計額

新たな事業ドメイン拡張のための投資額を除いた既存のメディアプラットフォーム事業は前年同期比で赤字幅縮小

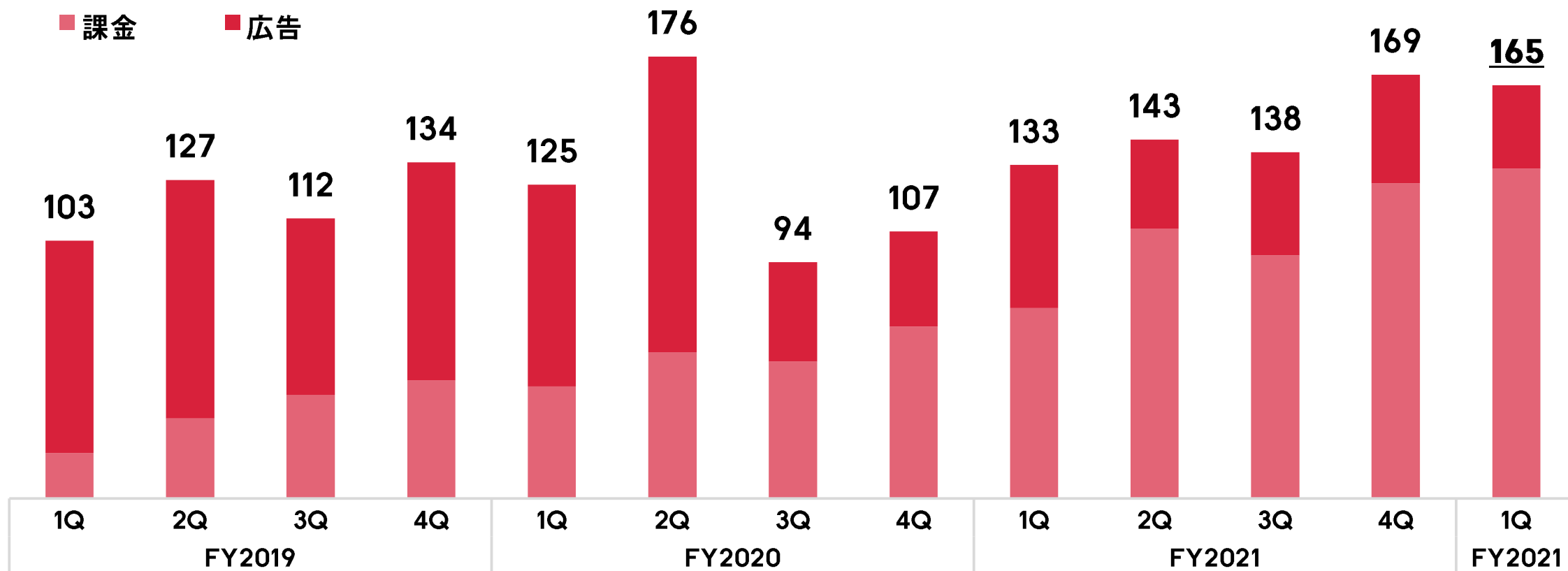
■ 収益 ■ Non-GAAP営業利益 ■ 事業ドメイン拡張のための投資額 (単位: 百万円)



課金収益の安定成長が継続

※FY2018/ 1Qの収益を100として指数化

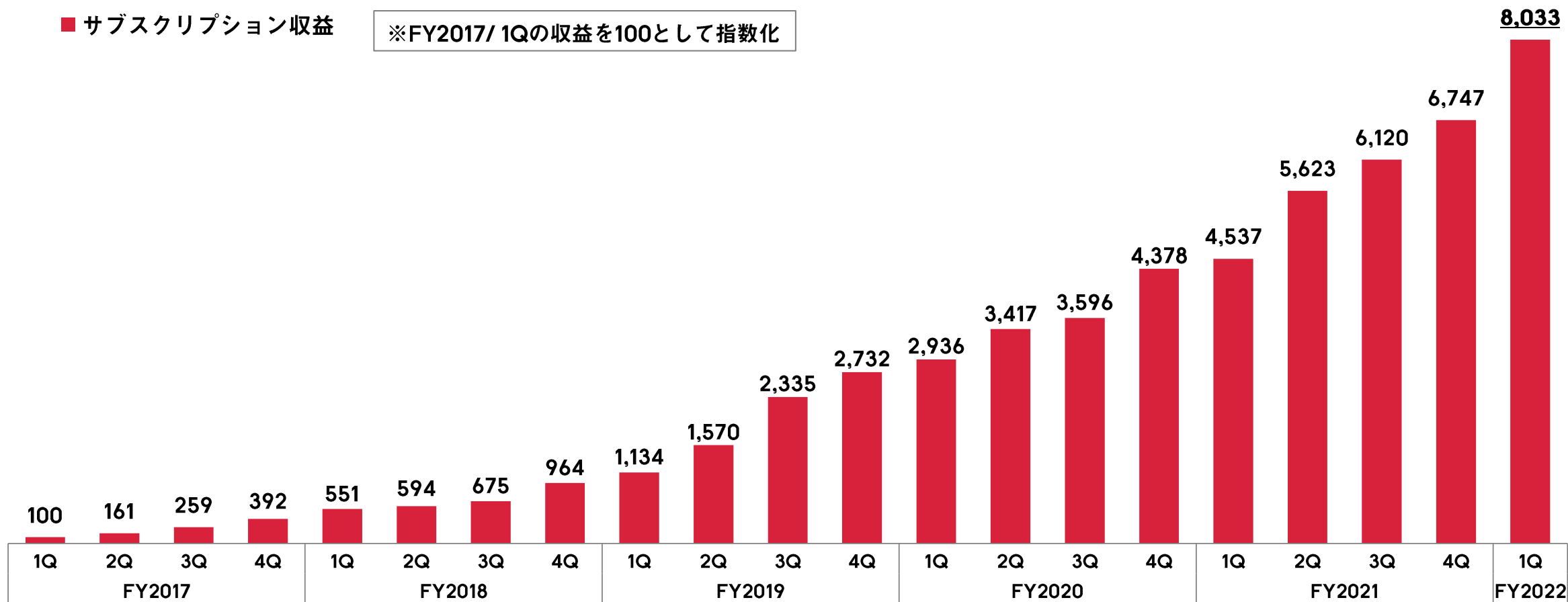
■ 課金 ■ 広告



ユーザ数が順調に増加、前年同期比で約1.8倍に

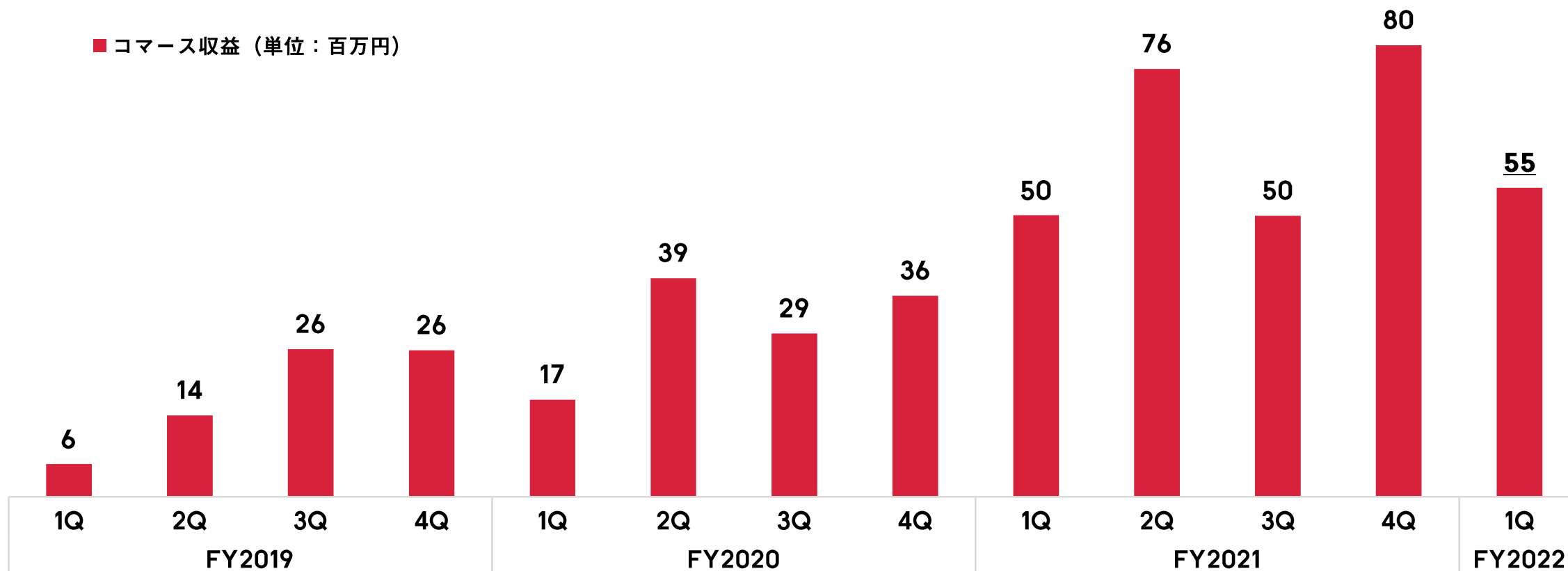
■ サブスクリプション収益

※FY2017/ 1Qの収益を100として指数化



GANMA!人気作品「山田くんとLv.999の恋をする」がけん引し、電子書籍販売の収益が伸長

■ コマース収益 (単位: 百万円)



※コマース収益：電子書籍、クラウドファンディングを合計したコンテンツ販売収益

04

中期経営方針のアップデート

既存ドメインの拡張

デジタル
マーケティング
事業

EC広告領域の展開強化
データ・ソリューション領域のグループ体制拡充

電通グループとの資本業務提携の深化

メディア
プラットフォーム
事業

ユーザ課金領域への注力
D2C領域の事業開発を強化

新たな事業
セグメント

業界フォーカスによりDX需要を取り込む
HRテクノロジー領域の事業化

新規ドメインへの拡張

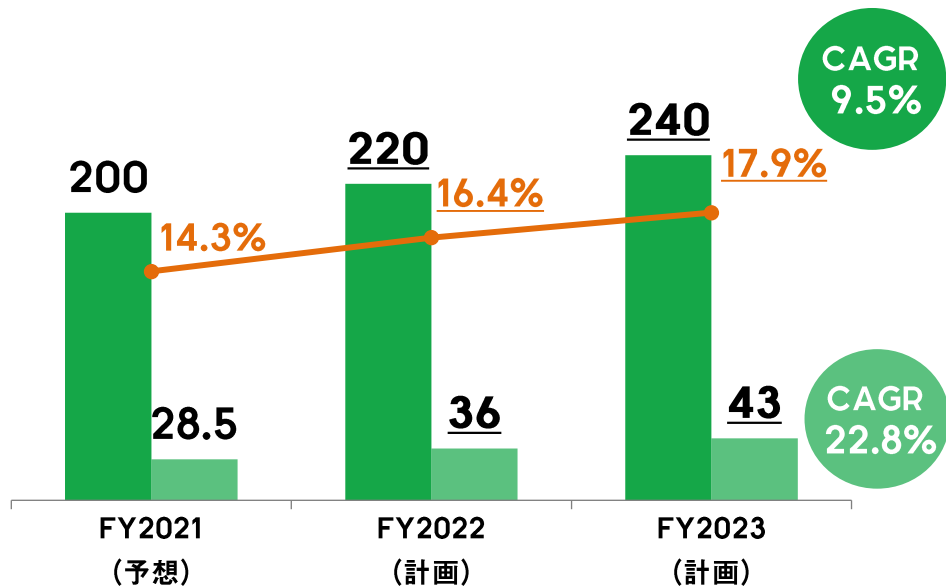
3ヵ年計画数値の考え方

- オーガニック成長および電通グループとの提携深化によるシナジーを見込み算定
- 事業成長および組織力強化に向けた積極的な人的投資について計画へ織り込み済み
- 事業環境を勘案し、セグメント別の事業投資機会を検討
- 成長フェーズに応じた配当方針のアップデートや機動的な株主還元施策について検討
- 2022年9月期の通期決算において中期経営方針の次回アップデートを予定

電通グループとの提携の深化により、大幅な成長の加速を見込む

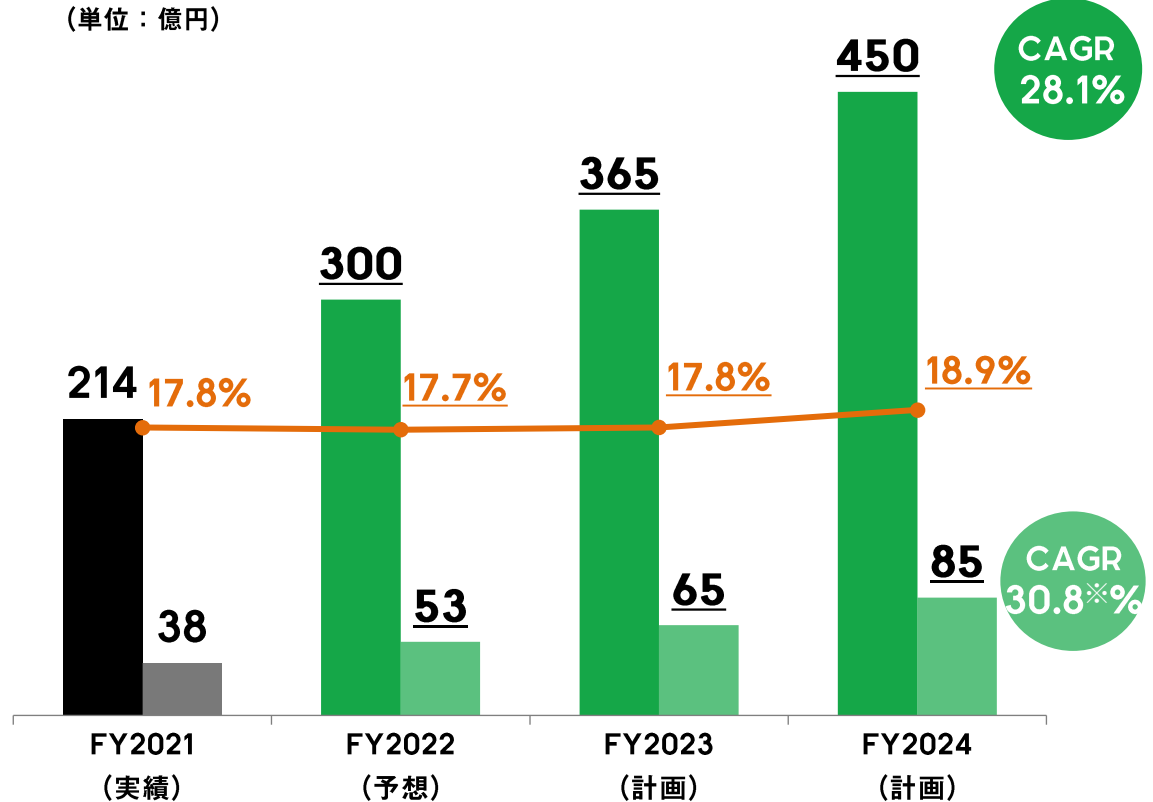
連結（アップデート前）

■ 収益 ■ Non-GAAP営業利益 ● 営業利益率（対収益）
（単位：億円）



連結（アップデート後）

■ 収益 ■ Non-GAAP営業利益 ● 営業利益率（対収益）
（単位：億円）



※2022年2月10日 公表時の数値から訂正しております。

デジタルマーケティング事業

電通グループとのアライアンスを成長戦略の中核に据え、高い収益性を保ち市場シェアを拡大する

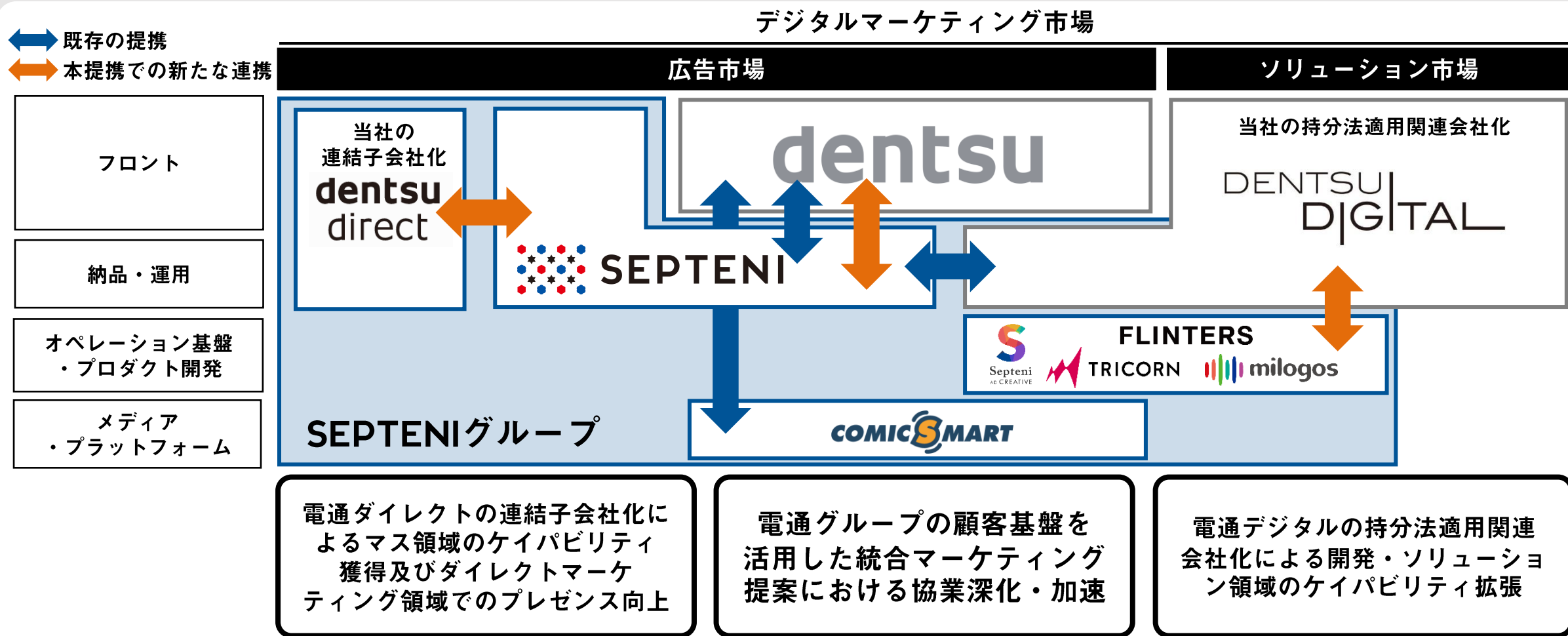
- ・ 顧客へのサービス価値向上による単価の上昇
- ・ 人的資本への積極投資による組織成長
- ・ 開発体制強化によるソリューション収益の伸長

メディアプラットフォーム事業

財務規律を適切に保ちつつ、次なる中核事業に育成する

- ・ IP開発力の強化、保有IPの価値向上
- ・ プラットフォームの成長
- ・ D2C収益の伸長

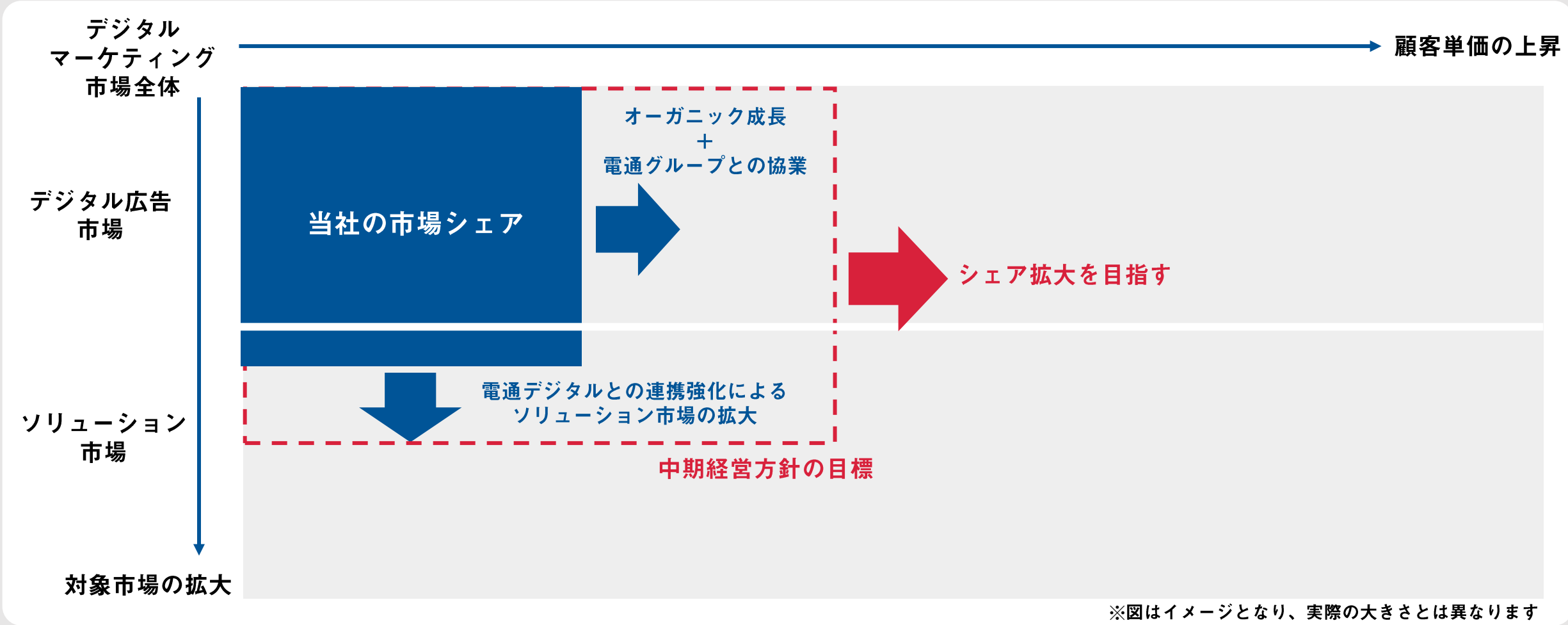
領域・機能の両面において、これまで以上の協業シナジーを見込む



電通ダイレクトの連結子会社化、電通デジタルの持分適用法関連会社化により、デジタルマーケティング領域のケイパビリティを拡張

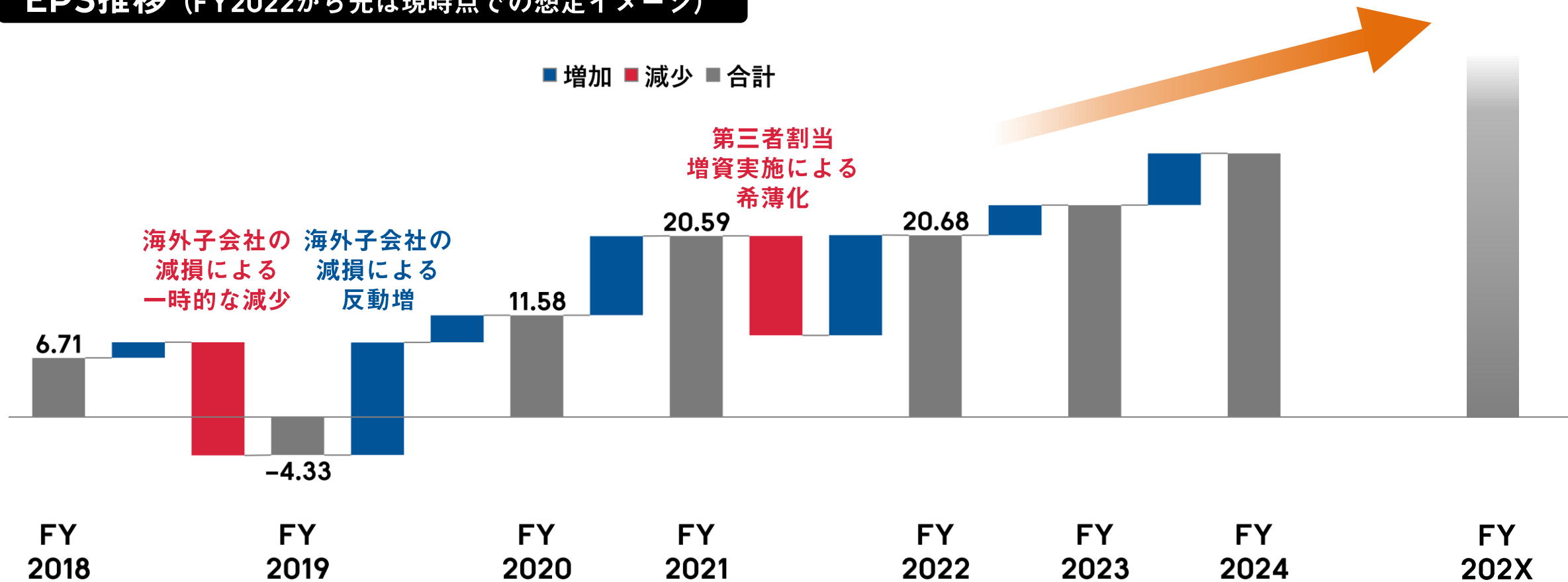
既存/新規	事業区分	事業内容	事業領域		
			従来の領域	電通ダイレクト	電通デジタル
既存領域	デジタルマーケティング事業	デジタル広告	✓	✓	✓
		データ・ソリューション領域	✓	✓	✓
		CRM・顧客ソリューション	✓	✓	✓
	メディアプラットフォーム事業	✓			
	新たな事業セグメント	✓			
新規領域	デジタルマーケティング事業	マス・オフライン広告		✓	
		事業変革・DXソリューション事業			✓

デジタル広告市場での単価上昇および電通デジタルとの連携強化によるソリューション市場への領域拡大により、市場シェアの拡大を図る



資本業務提携の深化によるEPS希薄化は、当社のオーガニック成長と業務提携シナジーにより初年度に改善、数年で2倍程度の成長を想定

EPS推移 (FY2022から先は現時点での想定イメージ)



05

2022/9期 業績予想

電通グループとの提携深化を中心に、成長の加速を見込む

(単位：百万円)	2021年9月期 実績	2022年9月期 予想	予想成長率 (前期比)
収 益	21,384	30,000	+40.3%
Non-GAAP営業利益	3,796	5,300	+39.6%
親会社の所有者に 帰属する当期利益	2,604	3,900	+49.8%
1株あたり 当期利益（円） （EPS）	20.59	20.68	+0.4%
【参考】売上高	97,606	136,000	+39.3%

31 事業区分別の通期業績予想

(単位：百万円)

デジタル
マーケティング

メディア
プラットフォーム

消去・全社

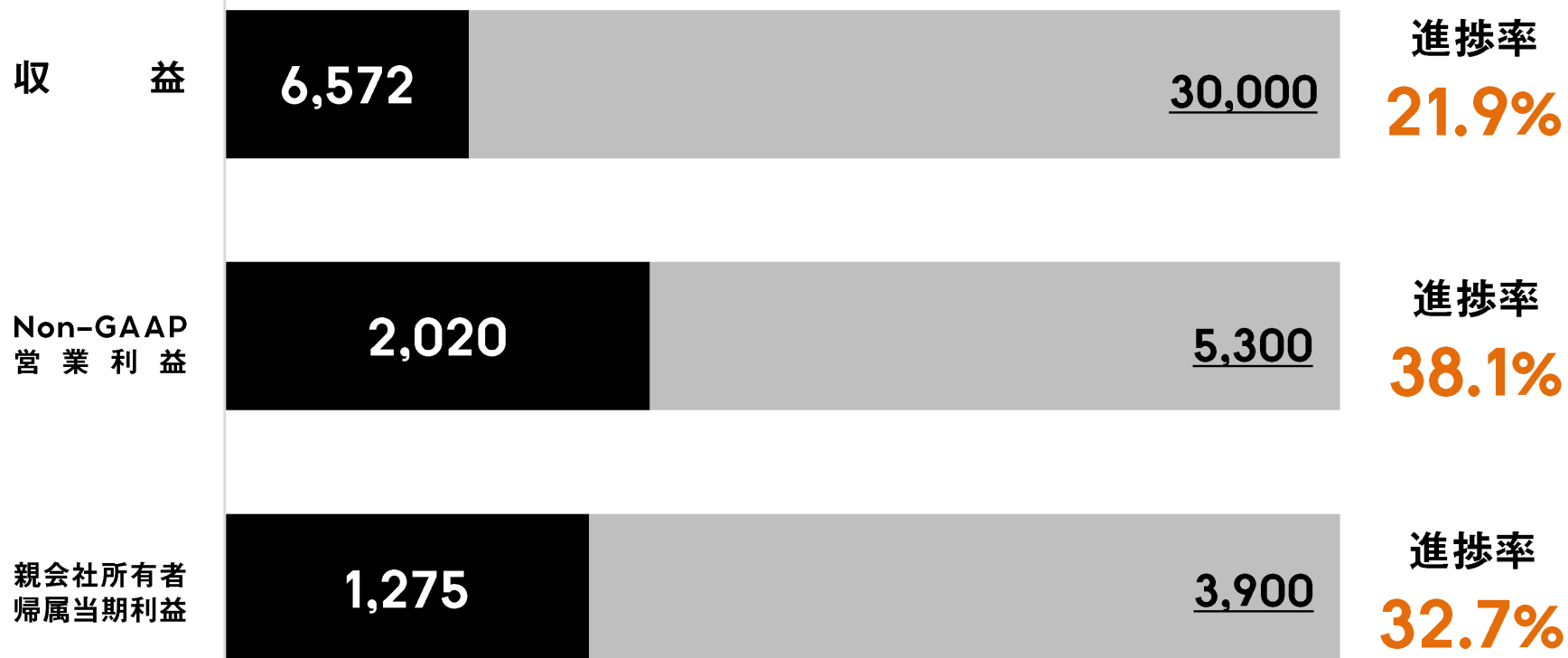
連結

収 益			Non-GAAP営業利益		
2021年9月期 実績	2022年9月期 予想	予想成長率 (前期比)	2021年9月期 実績	2022年9月期 予想	予想成長率 (前期比)
18,869	26,400	+39.9%	6,991	8,400	+20.2%
2,885	4,000	+38.6%	-1,110 ※(-203)	-800 ※(-200)	-
-370	-400	-	-2,085	-2,300	-
21,384	30,000	+40.3%	3,796	5,300	+39.6%

※ () 内は事業ドメイン拡張のための投資額

業績予想に対し、順調に進捗

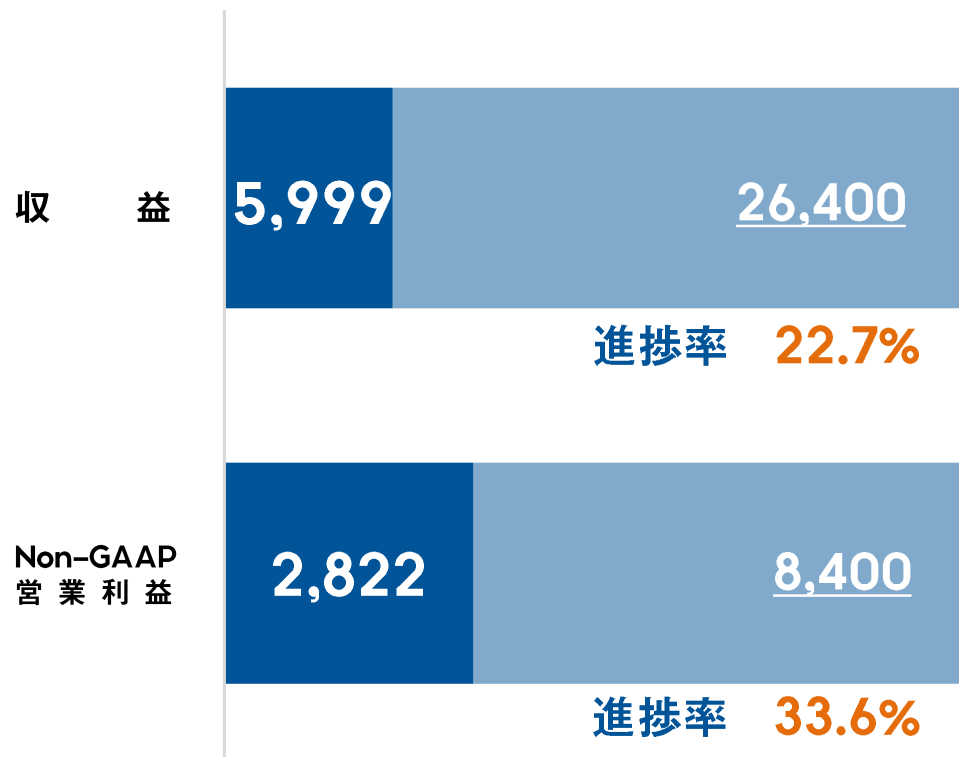
（単位：百万円）



33 業績予想に対する進捗状況（セグメント別）

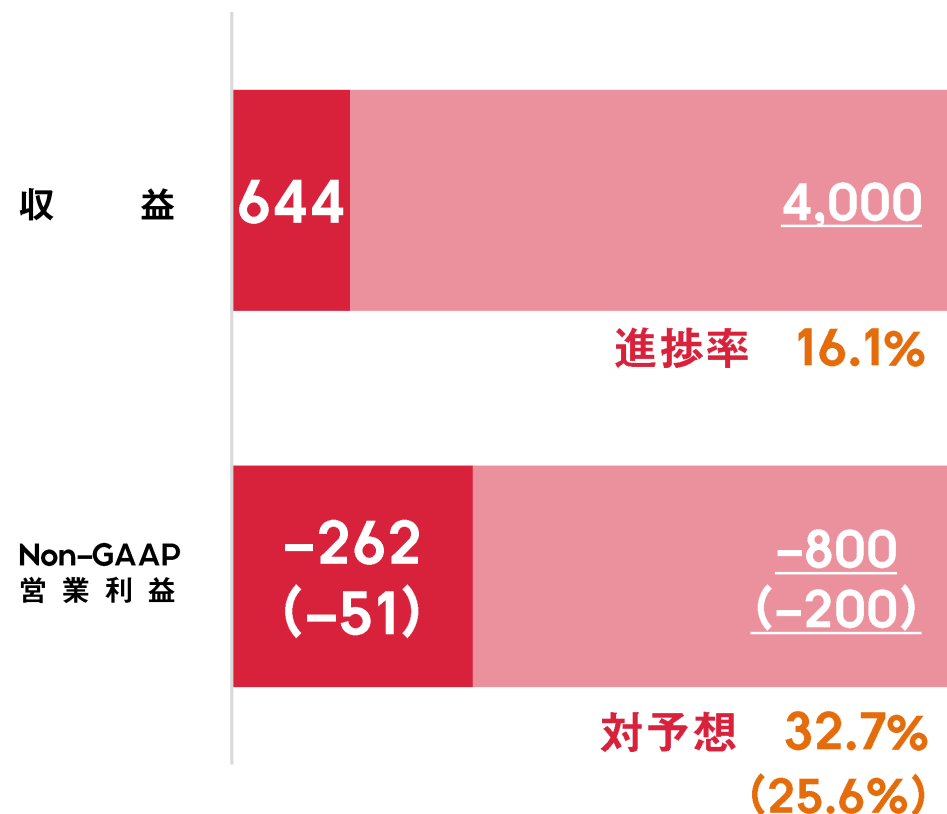
デジタルマーケティング事業

(単位：百万円)



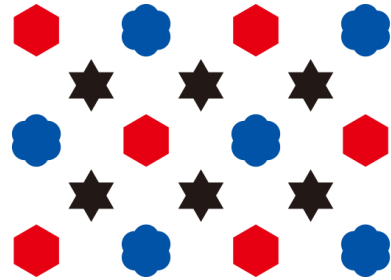
メディアプラットフォーム事業

(単位：百万円)



※ () 内は事業ドメイン拡張のための投資分

本日はありがとうございました



SEPTENI

お問い合わせ先

セプテーニ・ホールディングス 経営企画部IR課

www.septeni-holdings.co.jp

E-mail : ir@septeni-holdings.co.jp

このプレゼンテーション資料に記載された弊社の将来に関する意見や予測及び計画は、2022年2月10日現在の弊社の判断であり、その正確性を保証するものではありません
世界情勢の変動に関わるリスクやその他様々な不確定要因により、実際の業績が記載の予測と大きく異なる可能性があります

06

補足資料

[ミッション]

ひとりひとりの
アントレプレナーシップで
世界を元気に

[ビジョン]

強く偉大な企業をつくる

[社是]

ひねらんかい

Speed

巧遅（こうち）より拙速（せつそく）。私たちは、「速さ」を優先し、トライアル&エラーを繰り返すことで、より高い完成度を目指します。

Stretch

目標は高く。私たちは、高い目標をクリアするためのイノベーションを大切にします。日々の変化の積み重ねが、目覚ましい成長につながります。

Partnership

互いに成長する。私たちは、全員が経営者の目線に立ち、切磋琢磨し、協力することで、より良い企業体を創り上げます。

Fair & Open

わかりやすく、公平に。
私たちは、フェアでオープンな環境、関係を築きます。

Diversity

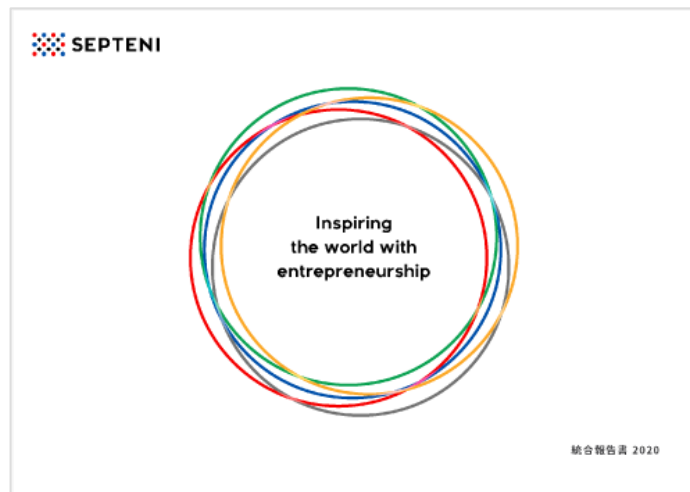
ダイバーシティを競争力に。私たちは、あらゆる人権を尊重し、多様性を認め合い、ひとりひとりの強みが発揮される働き方を実現します。

Passion

情熱を持ち続ける。私たちは、情熱が能力を高め、結果を生み出す持続力になると考えます。自己成長によって企業成長を促し、社会に貢献していきます。

Free & Rule

規律と自由。私たちは、損得より善悪で判断し、関連する法令と法の精神を遵守し、厳しく、楽しく、自らの仕事に熱中します。



統合報告書2020

2020年度版統合報告書を発刊しました
当社グループの中長期での経営方針と事業戦略、
事業活動における価値創造の全体像を公開しております

詳細は当社ウェブサイト (https://www.septeni-holdings.co.jp/ir/library/integrated-report/integratedreport2020_ja.pdf)、
もしくは右のQRコードからご覧ください



セプターニグループ公式note

2019年12月よりグループの公式noteをはじめました
統合報告書や開示資料には載せきれていない、
人やカルチャーにまつわる様々な取り組みを紹介しています

詳細は以下URL (https://note.com/septeni_group)、
もしくは右のQRコードからご覧ください



持続可能な社会及び当社のミッションの実現に向け、 事業を通じた社会課題の解決に貢献する活動を継続

当社の取組み

SDGs

環境

- 印刷用紙の削減
- 積極的なグリーン購入
- 省資源・省エネルギー施策の実施、リサイクルの推進



文化・スポーツ・ エンターテイン メント産業の支援

- トップアスリートの採用。アスリートのプロモーションや競技の振興を支援
- プロサッカーチーム、プロダンスチームの支援
- マンガ家の育成支援



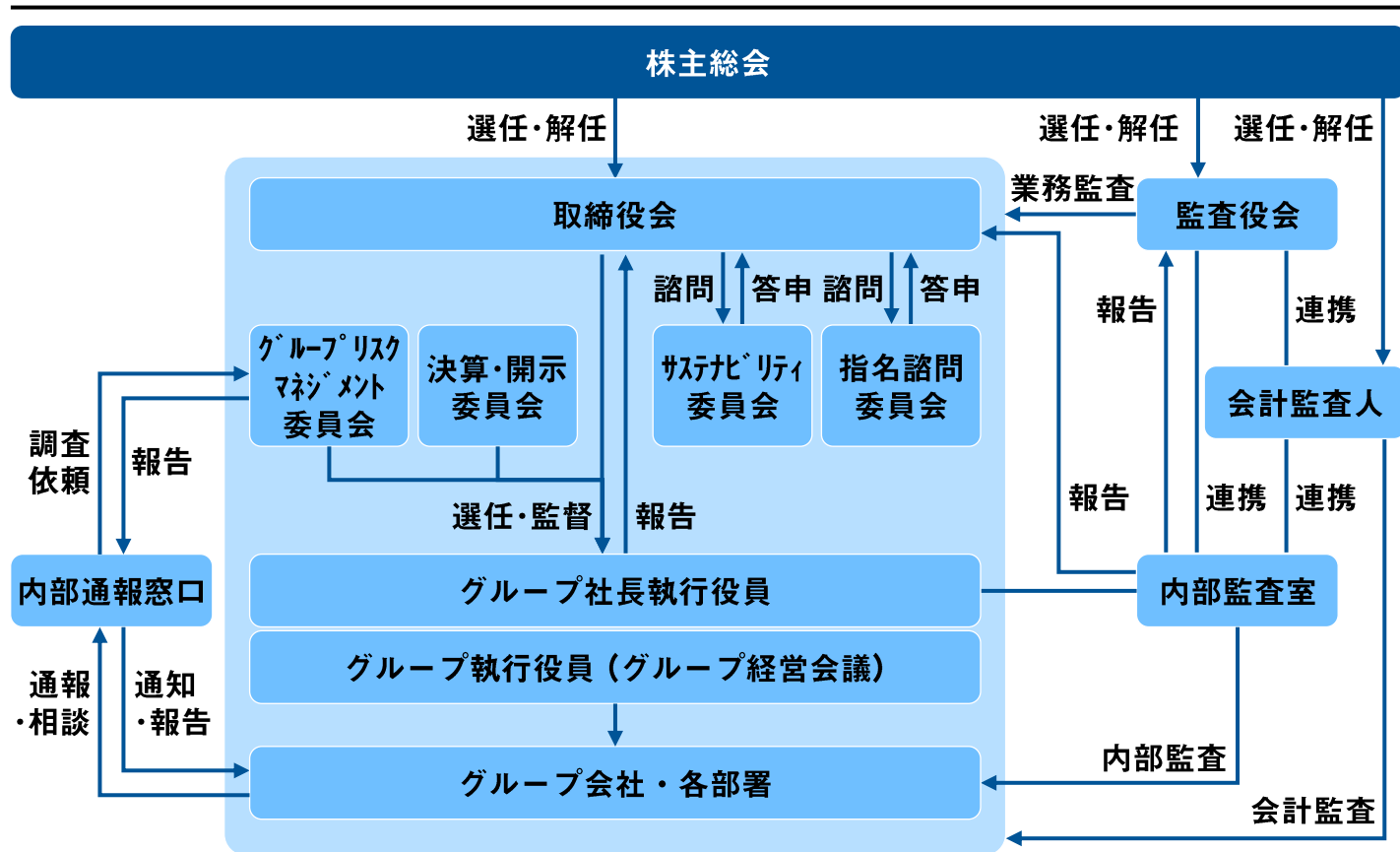
ダイバーシティ & インクルージョン

- 取締役会の[28.6%]が女性で構成
- 女性管理職比率目標を改定：2023年10月までに25%
(前回目標：2020年10月までに17%)
- 育児中の社員に対するサポート、多様な働き方の導入



企業理念・行動規範に基づく行動及び透明公正で効率的な意思決定に加え、法令遵守と企業業績の適切な監督を目的とした体制の整備・運用に注力

コーポレートガバナンス体制図

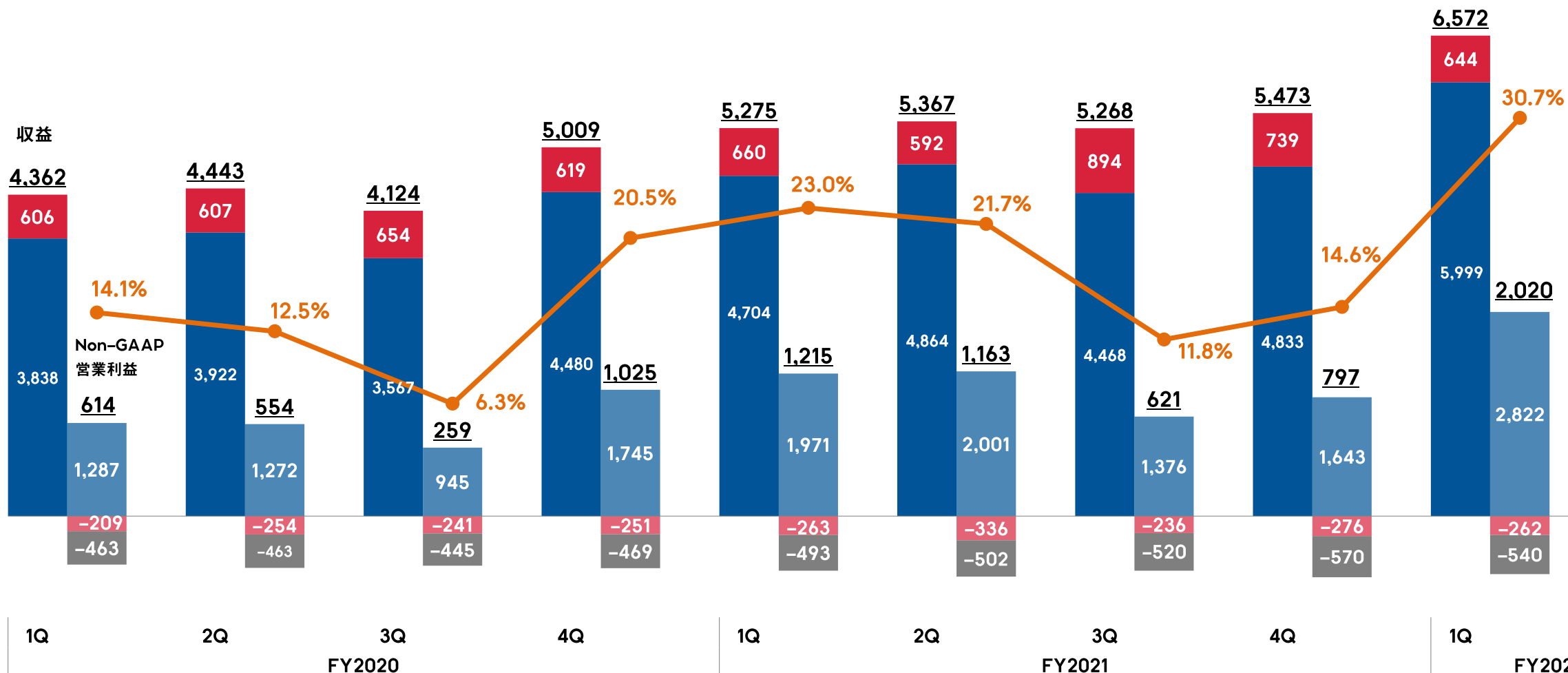


ガバナンス改革の変遷

- 2015年9月期：
社外取締役を指名
- 2016年9月期：
取締役会実効性評価を導入
各種委員会の設置によるチェック機能の強化
買収防衛策の廃止
- 2017年9月期：
役員向け業績連動型株式報酬制度の導入
委任型執行役員制度の導入⇒執行と監督を分離
- 2022年9月期（予定）：
サステナビリティ委員会の設置、ESGへの意識強化
取締役の独立性・多様性をさらに強化
(社外比率[71.4%]、女性比率[28.6%])

40 連結業績四半期推移 (セグメント別)

■ デジタルマーケティング ■ メディアプラットフォーム ■ 調整額 (全社費用等) (単位: 百万円) ● 営業利益率 (対収益)



※セグメント間収益の消去分の記載を省略しているため、各事業収益の合計と連結収益 (下線付数値) は一致しない

41 デジタルマーケティング事業 四半期推移



(単位：百万円)	FY2020				FY2021				FY2022
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
売上高 (取扱高)	18,770	18,524	16,041	21,393	22,605	24,370	22,791	25,839	29,652
収益	3,838	3,922	3,567	4,480	4,704	4,864	4,468	4,833	5,999
国内収益	3,468	3,702	3,380	4,293	4,429	4,607	4,182	4,536	5,575
海外収益	370	220	187	187	275	257	285	297	424
海外収益比率	9.6%	5.6%	5.2%	4.2%	5.8%	5.3%	6.4%	6.1%	7.1%
収益比率 (対売上高)	20.4%	21.2%	22.2%	20.9%	20.8%	20.0%	19.6%	18.7%	20.2%
Non-GAAP営業利益	1,287	1,272	945	1,745	1,971	2,001	1,376	1,643	2,822
Non-GAAP営業利益率 (対収益)	33.5%	32.4%	26.5%	38.9%	41.9%	41.1%	30.8%	34.0%	47.0%
ブランド広告取扱高 (億円)	15.0	16.9	13.0	18.6	22.9	20.8	23.1	28.1	23.9
ブランド広告構成比	8.0%	9.1%	8.1%	8.7%	10.1%	8.6%	10.1%	10.9%	8.1%
電通グループ協業顧客数	24	35	47	54	57	66	76	80	85

42 メディアプラットフォーム事業 四半期推移

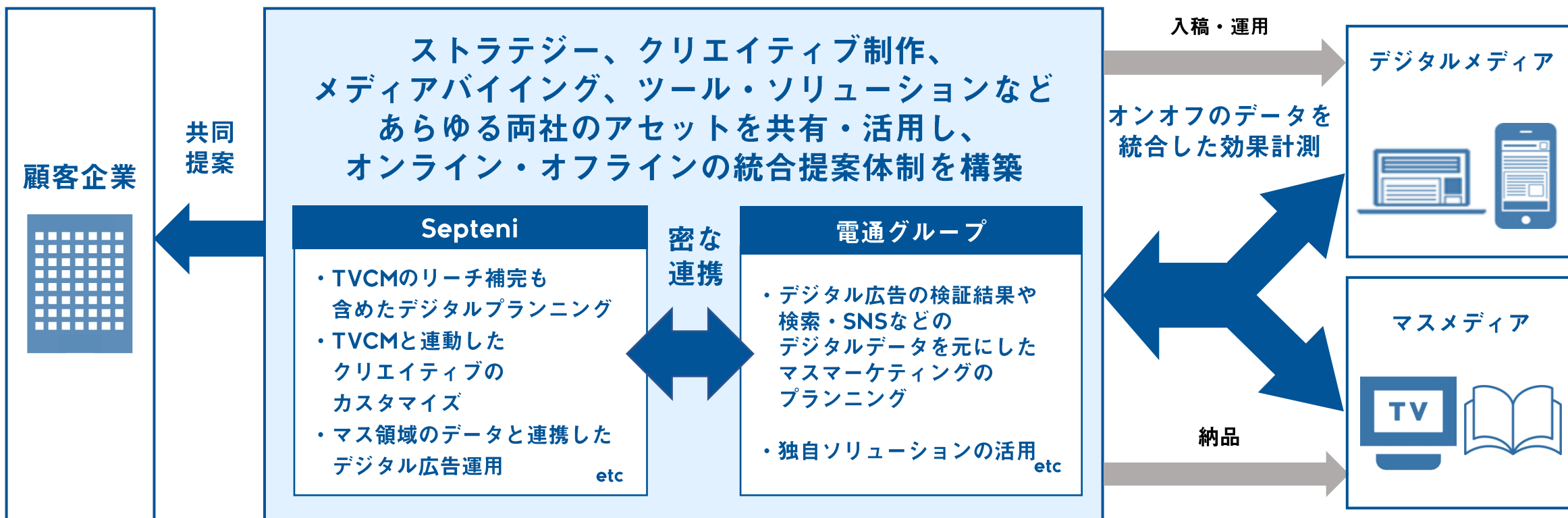
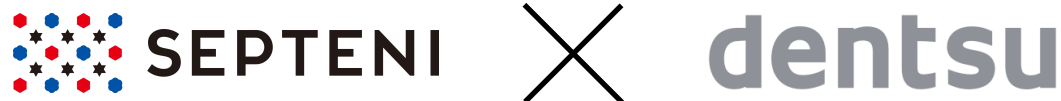
	FY2020				FY2021				FY2022
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
マンガコンテンツ事業収益（指数）※1	125	176	94	107	133	143	138	170	166
サブスクリプション収益（指数）※2	2,936	3,417	3,596	4,378	4,537	5,627	6,120	6,747	8,033
GANMA! ARPU（円）※3	51.3	39.8	31.9	29.9	44.0	75.6	67.7	94.1	63.8
マンガコンテンツ事業 コマース収益（百万円）	17	39	29	36	50	76	50	80	55
事業ドメイン拡張のための投資額 （百万円）	—	-1	-3	-14	-12	-63	-56	-71	-51

※1 FY2018/1Qの収益を100として指数化

※2 FY2017/1Qの収益を100として指数化

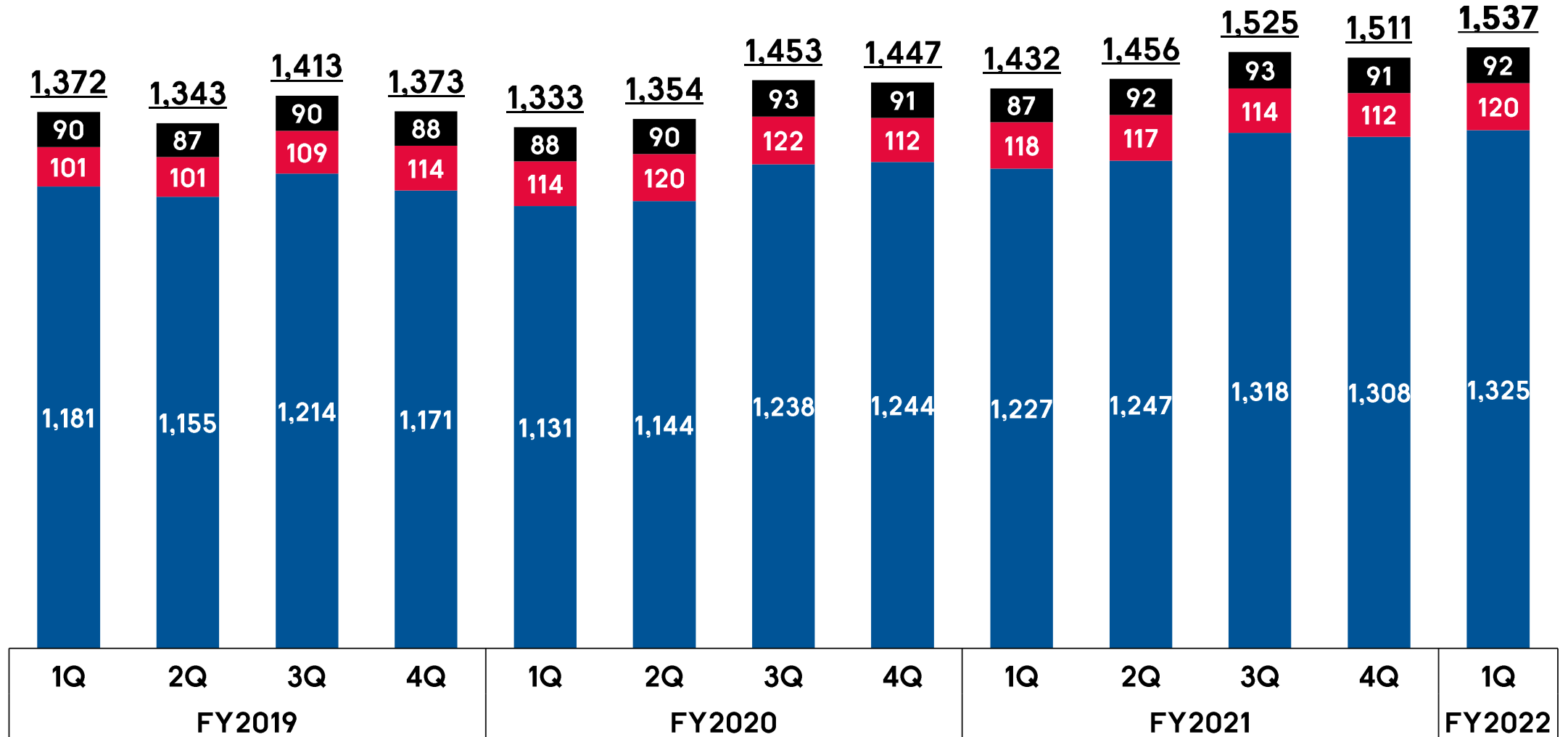
※3 毎Qの最終月の数値を表示

両社の顧客基盤を活用したオンライン・オフライン広告の 統合マーケティング提案（イメージ）



44 連結従業員数推移

■ デジタルマーケティング事業 ■ メディアプラットフォーム事業 ■ 持株会社 (単位:名)



純粋持株会社

セプテーニ・ホールディングス

デジタルマーケティング事業

Septeni Japan	デジタルマーケティング支援事業	FLINTERS	データ・ソリューション領域における企画、開発、販売
セプテーニ・クロスゲート	アドネットワーク、プラットフォーム事業	トライコーン	CRMサービス事業
Septeni America	北米地域におけるデジタルマーケティング支援事業	ミロゴス	デジタルマーケティング支援事業
Lion Digital Global	東南アジア地域におけるデジタルマーケティング支援事業	JNJ INTERACTIVE	韓国におけるデジタルマーケティング支援事業
電通ダイレクト	ダイレクトマーケティング支援事業		

メディアプラットフォーム事業

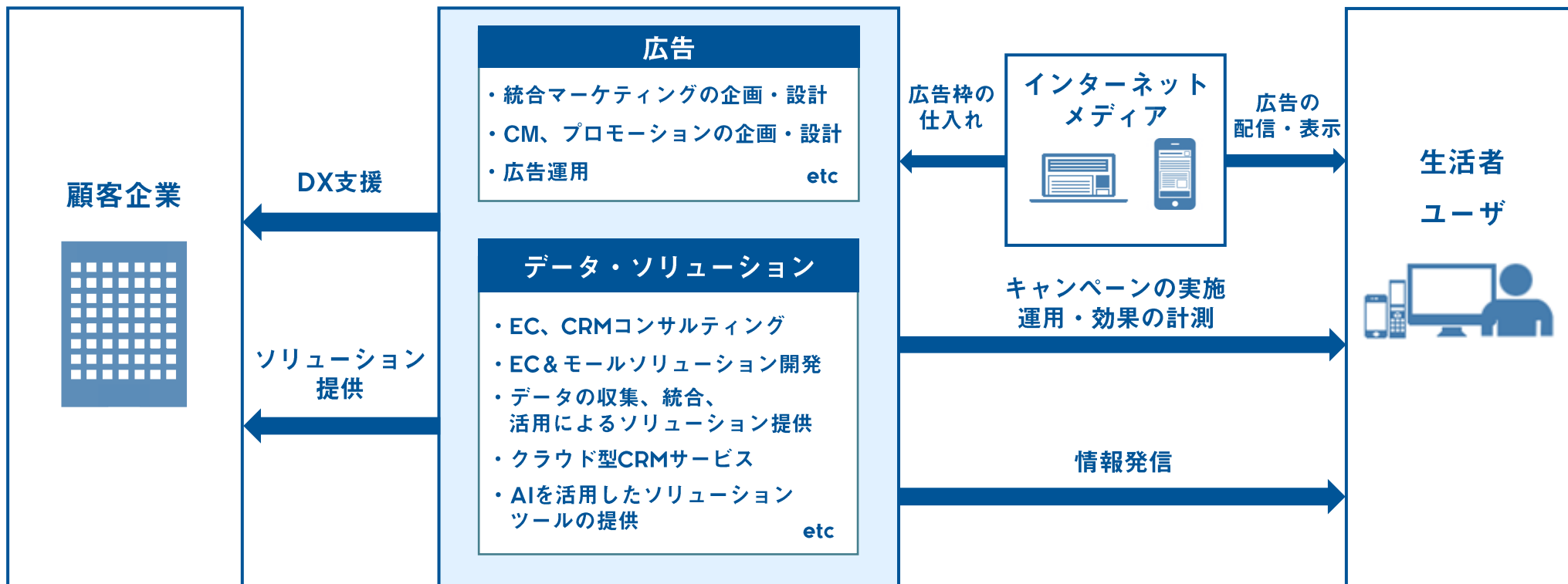
コミックスマート	マンガコンテンツ事業	gooddo	社会貢献プラットフォーム事業
ビビビット	採用プラットフォーム事業	TowaStela	育児プラットフォーム事業
デライトチューブ	インターネットメディアの企画、制作、運営		

新規事業開発

セプテーニ・インキュベート

デジタル広告の販売と運用をはじめ、データ、AIを活用したソリューションの提供、電通グループとの提携によるオンライン・オフライン統合によるマーケティング支援等、デジタルマーケティングを中心として、
企業のデジタルトランスフォーメーション (DX) における総合的な支援を行う

デジタルマーケティング事業



「マンガコンテンツ事業」では、**自社IP(知的財産)の企画・開発**を目的にマンガ家の育成・支援を手がけるとともに、専属作家によるオリジナル作品を中心に構成されたマンガアプリ「GANMA!」を**自社メディア**として運営

その他に、社内ベンチャーから生まれた新規事業として、「採用」「社会貢献」「育児」に関するプラットフォーム型の事業等を展開



(単位：百万円)

	2022年9月期 1Q末	2021年9月期 期末	増減
流動資産合計	34,829	33,452	+1,377
非流動資産合計	8,211	8,560	-349
資産合計	43,040	42,011	+1,029
流動負債合計	20,586	20,329	+257
非流動負債合計	3,107	3,237	-130
負債合計	23,693	23,566	+127
資本合計	19,347	18,445	+902
負債及び資本合計	43,040	42,011	+1,029